

動物用医薬品

要指示医薬品

持続性黄体ホルモン製剤

動物用 **ルテウムデポー**

LUTEUM® DEPOT

貯法：室温で保存してください。

※※使用期限：包装に表示の使用期限内に使用してください。

承認番号 3畜A第1851号

本剤は即効性のプロゲステロンと持続性のカブロン酸ヒドロキシプロゲステロンを配合した持続性黄体ホルモン製剤であり、受精卵着床障害および習慣性流産の治療に際し通常1回筋肉内投与します。

【組成・性状】

販売名	動物用ルテウムデポー
成分・含量	1アンプル5 mL中カブロン酸ヒドロキシプロゲステロン100 mg及びプロゲステロン10 mg (1 mL中カブロン酸ヒドロキシプロゲステロン20 mg及びプロゲステロン2 mg)
※※ 添加物	1アンプル5 mL中ベンジルアルコール0.1 mL, 安息香酸ベンジル1.0 mL, ゴマ油適量
剤形・性状	アンプル (無色～微黄色の澄明な油状注射液)

【効能・効果】

牛(雌)：受精卵着床障害，習慣性流産の防止

【用法・用量】

通常，1回1頭当たり下記量を筋肉内に注射する。
必要に応じ，1週間ごとに反復投与する。

牛(雌)：受精卵着床障害－カブロン酸ヒドロキシプロゲステロンとして100 mg，プロゲステロンとして10 mg (製剤として1アンプル)
習慣性流産の防止－カブロン酸ヒドロキシプロゲステロンとして100～200 mg，プロゲステロンとして10～20 mg (製剤として1～2アンプル)

【使用上の注意】

- 定められた用法及び用量を厳守してください。
- 本剤は筋肉内注射以外には使用しないでください。
- 注射筒，注射針は水分のないものを使用してください。
- 本剤投与後，注射局所に組織反応が残るので，10日間は食用のためと畜場への出荷等を避けてください。

【薬理作用】

- 子宮内膜を分泌相に変化(妊娠前期性変化)させ受精卵着床の準備状態をつくる。
- 黄体ホルモン分泌不足による流早産を防止する。
- オキシトシンに対する子宮筋の感受性を低下させる。
- 卵胞ホルモンとともに乳腺の腺胞系の発達をうながす。
- 1回の筋肉内注射で約10日間にわたって黄体ホルモン作用を持続的にあらわす。

※※【有効成分に関する理化学的知見】

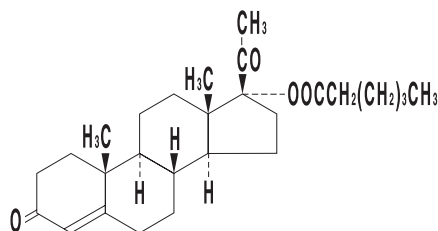
一般名：カブロン酸ヒドロキシプロゲステロン

Hydroxyprogesterone caproate

化学名：17-hydroxy-4-pregnene-3,20-dione hexanoate

分子式：C₂₇H₄₀O₄

化学構造式：



分子量：428.60

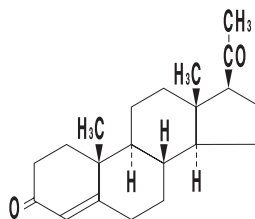
融点：120～124℃

性状：白色～微黄色の結晶性の粉末で，においはない。クロロホルムに極めて溶けやすく，メタノール，アセトン，酢酸エチル又は1,4-ジオキサンに溶けやすく，エタノール(95)にやや溶けやすく，水にほとんど溶けない。

一般名：プロゲステロン

Progesterone

化学名：pregn-4-ene-3,20-dione

分子式：C₂₁H₃₀O₂

分子量：314.46

融点：128～133℃又は120～122℃

性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で，においはない。メタノール，エタノール(95)，エタノール(99.5)又は1,4-ジオキサンにやや溶けやすく，ジエチルエーテルにやや溶けにくく，水にほとんど溶けない。

【包装】

動物用ルテウムデポー：5 mL × 5 (アンプル)